

## 新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 20-043	
研究課題名	筋萎縮性側索硬化症(ALS)の臨床経過調査
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	本研究は ALS 患者さんの臨床情報から治療に役立つ情報を見いだすことを目的としております。 筋萎縮性側索硬化症の診断に至った患者さんに関し、頸椎症性脊髄症の合併の有無、頻度、臨床型、予後などを後方視的にカルテにて調査を行います。それにより、ALS の早期の診断に必要な情報、症状の改善、増悪要因について解析します。
利用または提供する情報の項目	臨床経過、検査所見、画像検査結果等の診療録(カルテ)記録範囲
対象者及び対象期間	2007 年 10 月から 2020 年 7 月まで、当科にて筋萎縮性側索硬化症の診断に至った患者さん
利用の範囲	新潟市民病院 脳神経内科 五十嵐 修一、佐藤 晶、他田 正義、関谷 可奈子、穂苺 万李子、高橋 真実
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 脳神経内科 五十嵐 修一
問い合わせ先	新潟市民病院 脳神経内科 五十嵐 修一
共同臨床研究機関	新潟大学 医歯学総合病院 脳神経内科、整形外科
備考	